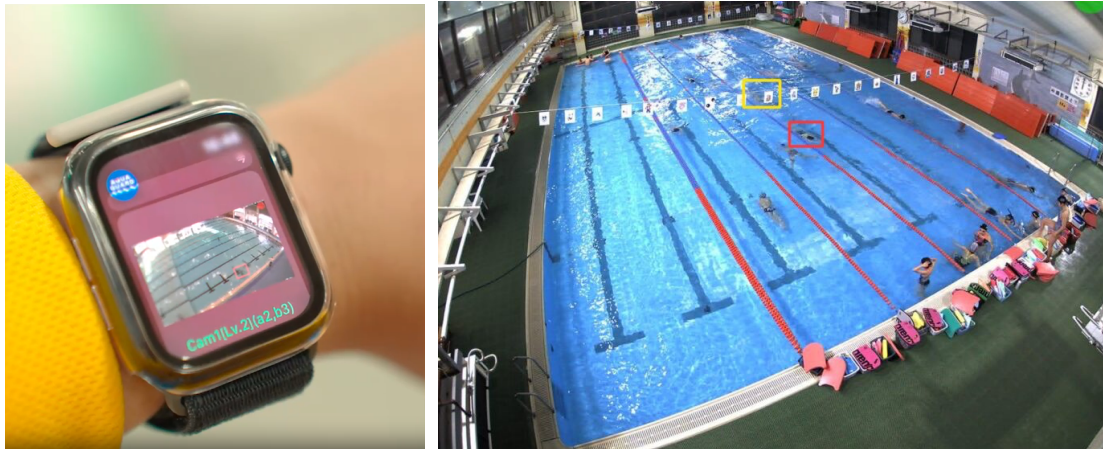


世界初、プールの安全をAIで守る 溺水予防検知 AI システム「AQUAGUARD」が本格始動



有限会社パシフィックネットワーク(本社:神奈川県茅ヶ崎市、代表取締役:金丸一郎)は、中央大学研究開発機構(研究開発責任者:石川仁憲)、株式会社情報実業(本社:東京都立川市、代表取締役:藤井隆)の協力のもと世界初の溺水予防検知 AI システム「AQUAGUARD(アクアガード)」の検知学習を終了し、2024年7月1日より鹿児島市の原田学園スイミングスクールで本格始動したことを報告いたします。

プールサイドに設置されたウェブカメラで利用者の状況をモニタリングし、AI がリアルタイムで画像解析を行い[溺れが疑われる人の状態]、[事故が起こりそうな人の行動・状態]を自動検知し、管理者・監視員のスマートウォッチに通知することで溺れ事故の防止、溺水者の早期救助を実現します。

事故を防ぐためには十分な監視救助体制が求められていますが、特に夏季の小学校や中学校でのプール開放では、監視経験のない保護者が安全管理を担っている場合が多く、専門的な対応が難しい状況です。水難事故を未然に防ぐためには、より多くの監視の目[Keep Watchの強化]が求められるなか、監視における新しい目としてこの世界初の溺水予防検知 AI システム「AQUAGUARD」を開発いたしました。

このシステムを利用することで、経験の浅い監視員もサポートすることができます。合理的な安全管理体制を実現することで事故防止・溺水者の早期救助に役立つと考えています。

■導入施設 原田学園スイミングスクール

所在地：鹿児島県鹿児島市小松原2丁目10-10

<<お問い合わせ先>>

有限会社パシフィックネットワーク プロジェクト担当 白井勇喜
〒253-0055 茅ヶ崎市中海岸4丁目12986-52 サザンビーチヒルズ7F
Web:<https://aquaguard.jp/>

